

※ 今週のアウトルック (4/30~5/4)

先週はクロス円は小さな動きの中、ドル高が鮮明となった週でした。

特にユーロドル、ポンドドルなどでドル高傾向が強くなっています。

今週は週末に米国雇用統計を控え、動きづらい状況の中、サポートライン付近まで達しているポンドドルなどがどのような動きを見せるか、まずは注目したいところです。

先週ドル円は週初めにレジスタンスブレイクを果たし、次のレジスタンスラインの110円付近まで到達しています。

今週は週末に米国雇用統計の発表を控え、やや様子見ムードとなることも予想されますが、雇用統計の結果次第では、111円付近までドル高が進む可能性もありそうです。

ドル円の予想レンジは108円から111円です。

ユーロ円はドルの買い戻しによるユーロドル下落の影響で、やや足踏みムードが続いています。

今週も133円付近のレジスタンスラインを突破できない場合には、テクニカル的には下落トレンド入りする可能性が高まりそうです。

ユーロ円の予想レンジは130円から135円です。

ポンド円はポンドドルの下落の影響で、150円付近のサポートラインで何とか持ちこたえている状況です。今週このラインをブレイクされることがあれば、148円付近まで下落する可能性が高まりそうです。

ポンド円の予想レンジは148円から154円です。

今週は、米国雇用統計を無難にこなせれば、ドル高トレンドが維持されそうですが、GWという事で東京市場での取引が限られるため、東京市場時間の仕掛けたな動きには注意が必要です。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。